

自然にやさしく汚れを分解する重曹コース。

昔から食品添加物、台所掃除などに使われてきた「重曹」。環境問題や健康志向から自然素材への関心が高まる中、リンナイは世界に先駆け、重曹で洗う食器洗い乾燥機を実現しました。「重曹洗浄」なら、重曹が汚れを中和し、自然成分に分解することで、専用洗剤を使わなくても汚れをしっかりと落とします。

エコな食器の洗い方

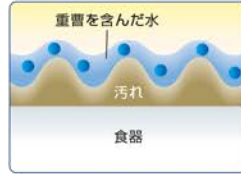
重曹洗浄



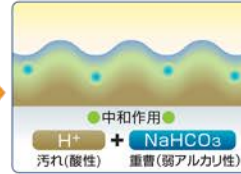
重曹って何？

重曹とは、自然界に存在する物質「炭酸水素ナトリウム (NaHCO₃)」のこと。海の中や私たち生物の体内にもあり、浄化作用を担っています。安心して安価な素材として昔から料理や掃除などに使われ親しまれてきた重曹は、環境を意識した未来の生活に欠かせない素材でもあるのです。

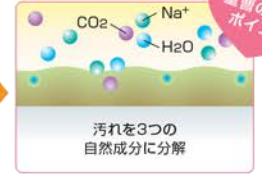
重曹が汚れを落とすしくみ



重曹が汚れにしっかりと密着します。



重曹が汚れと混ぜり合い、汚れを中和していきます。



中和した汚れを、水・二酸化炭素・ナトリウムの塩(えん)に変化させます。

◎重曹には、純度の高い順に薬用・食用・工業用がございます。洗浄にご使用される重曹は、食品添加物と記された食用、または薬用のものをご使用ください。

重曹の安心ポイント

環境に配慮した重曹洗浄。

重曹洗浄後の排水は、環境に無害な成分に分解されるだけでなく、酸性雨の緩和や土壌の堆肥化など環境浄化にも役立ちます。

コストは手洗いに比べ、年間約17,000円のお得。

「重曹コース」は、約30℃の低温で洗浄するため、従来と比べて光熱費が抑制できます。1回あたりのランニングコストは約27.3円、年間で約17,000円もお得です。専用洗剤で洗浄する場合と比べても経済的な重曹洗浄は、使うほどに家計にやさしい、節約上手な洗浄方法です。

哺乳瓶や子どもの食器にも配慮。

食用のふくらし粉などにも使われる自然素材、重曹で洗浄するため、小さなお子様の哺乳瓶や食器はもちろん、スプーンや箸などにも利用できます。手洗いの負担も軽減し、家族の健康に配慮しながら、食後の時間にゆとりも生まれます。

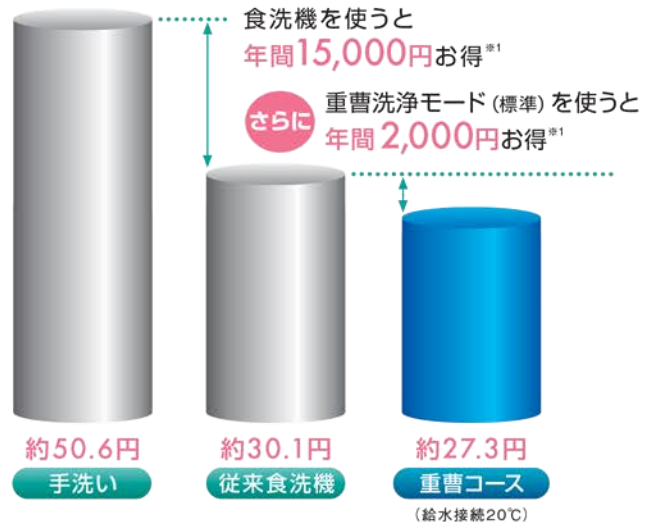


ニオイも軽減、重曹パワー。

不快な悪臭と結びつき、ニオイを消し去る重曹。「重曹コース」なら、汚れといっしょに気になるニオイもしっかり洗い落とします。焼き魚やカレー、キムチなど臭いの強い汚れを敬遠する必要もありません。洗剤のニオイを気にすることもなくなります。



■1回のランニングコスト



◎重曹コースで給湯接続している場合はエネルギー節約のため、給湯器をOFFにしてご使用いただくことをおすすめします。

*1 1回あたりの経費例(食器点数40点、小物点数18点の場合)

●RKW-404LP「重曹コース」で洗った場合(20℃給水接続) ●従来食器洗い乾燥機RKW-458D2「標準コース」で洗った場合(60℃お湯接続) ●手洗い: 洗い桶に40℃のお湯10リットルをためて洗った後、毎分6リットル・10.7分間すすぎ洗った場合

算出基準料金(税込) ○水道料金: 132円/m³(税込) ○下水道使用料: 120円/m³(税込) [日本電機工業会調べ] ○電気代: 27円/kWh [家電公取協議調べ] ○ガス代: 都市ガス166円/m³ ○食洗機用洗剤代: 380円/1箱(600g) ○重曹: 432円/800g(以上リンナイ調べ) ○洗剤代: 213円/315ml [総務省小売物価統計調査より] (2015年8月現在)

1日2回使用した場合の365日で算出。